調査票

1. あなた自身についてお伺いします

あなたのことについて、教えてください。

(1)性別	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
(2)年代	1. 中学生 2. 高校生 3. 大学生・短大・専門学生
	4. 学生を除く10代 5. 学生を除く20代
	6.30代 7.40代 8.50代
	9.60代 10.70代 11.80代以上
(3)居住地	1. 矢尾 2. イトーピア 3. 日笠山 4. 官舎
自治会・町内会	5. 若宮 6. 無津 7. 真磯台 8. 塩津
	9. 市場 10. 塩地 11. 花町 12. 小浜
	13. 頓行 14. 中山 15. 大池 16. 二ュー早島
	17. 金田 18. 下野 19. 備南台 20. 噂島
	21. 長津・畑岡 22. 宮崎 23. 弁才天 24. 片田
	25. 舟本 26. 三軒地 27. 久々原 28. 前潟
	29. 下前潟 30. わからない
(4)自動車運転免許	 持っている ⇒ (5) へお進みください
(バイクは含まない)	 持っていない ⇒ (6) へお進みください
	 3. 持っていたが返納した ⇒ (6) へお進みください
(5)自由に使える車	1. 自分専用の車がある 2. 家族と共有して使っている車がある
	3. 自由に使える車はない
(6)送迎を頼める人	1. 同居家族に頼める 2. 別で暮らしている家族に頼める
	3. 近所や知人に頼める 4. 送迎を頼める人はない
(7)最寄りのバス停	1. 知っている (バス停名: ()
	2. 知らない <u>⇒ (9) へお進みください</u>
(8)最寄りのバス停	1. 100m未満 2. 100~200m 3. 200~300m
までの距離	4.300~400m 5.400~500m 6.500m以上
1	
(9)自宅近くの最も	1. よく利用する鉄道駅がある(鉄道駅名:

よく利用する鉄道駅	2. 鉄道はほとんど利用しない	
(1 0)スマートフォン (ガラケーを除く)	1. 持っている	2. 持っていない

2. 日常生活における移動について

あなたの日常生活における移動について、目的別に教えてください。

(1)日常的な買い物(食品・日用品)

⇒自分で日常的な買い物をしない方は(2)の「定期的な通院」へお進みください

①よく行く買い物先	1. 名称:場所:	
(最大3つまで)	2. 名称:	
	3. 名称:	
	【記入例】名称: マルナカ早島店 場所: 早島町	
	: マルナカマスカット店 場所 : 倉敷市	
②時間帯	【行き】 1. 午前(時台) 2. 午後(時台)	
	3. 決まっていない	
	【 帰り 】 1. 午前(<u></u> 時台) 2. 午後(時台)	
	3. 決まっていない	
③頻度	1. ほぼ毎日 2. 週に数回 3. 月に数回 4. 月に1回未満	
④日常の交通手段	1. 自宅から買い物先まで、すべてマイカー	
(主な交通手段をお	2. マイカー以外(具体的な内容を記入してください)	
選びください)	記入欄 (自宅から	
	()	
	【記入例】	
	自宅から早島駅まで自転車、早島駅から倉敷駅までJR (岡山駅経由)	
⑤買い物でバスや J	1. 今後も公共交通(JRやバス)は利用しない	
Rを利用するにあ	2. 現在、利用している方の希望()	
たっての希望	3. 現在、利用していない方の希望 ()	

(2)定期的な通院

⇒定期的な通院をしていない方は(3)の「通勤」へお進みください

①よく行く医療機関	1. 医療機関名:場所:	
(最大3つまで)	2. 医療機関名:場所:	
	3. 医療機関名:場所:	
	【記入例】名称: 国立病院機構南岡山医療センター 場所: 早島町	
	: 川崎医科大学附属病院 場所: 倉敷市	
②時間帯	【行き】 1. 午前(時台) 2. 午後(時台)	
	3. 決まっていない	
	【帰り】 1. 午前(時台) 2. 午後(時台)	
	3. 決まっていない	
③頻度	1. 毎週 2. 隔週 3. 月に1~2回 4. 月に1回未満	
④日常の交通手段	1. 自宅から医療機関まで、すべてマイカー	
(主な交通手段をお	2. マイカー以外(具体的な内容を記入してください)	
選びください)	記入欄 (自宅から	
	()	
	()	
	【記入例】	
	自宅から早島駅までコミュニティバス、早島駅から中庄駅までJR、中	
	庄駅から医療機関までタクシー、帰りはすべてタクシー)	
⑤通院でバスやJR	1. 今後も公共交通(JRやバス)は利用しない	
を利用するにあ		
たっての希望	3. 現在、利用していない方の希望 ()	

(3)通勤

⇒通勤をしていない方は(4)の「通学」へお進みください

①勤務先の所在地	 早島町内 倉敷市(<u>倉敷地区</u> その他(<u></u>	2. 岡山市 (<u>北区</u> ・ <u>中区</u> ・ <u>東区</u> ・ <u>南区</u>) ・水島地区・児島地区・玉島地区・船穂・真備地区) 「市・町・村)※市町村名をご記入ください
②時間帯		-前(時台) 2. 午後(時台) やまっていない

	【帰り】 1. 午前(時台) 2. 午後(時台)
	3. 決まっていない
③日常の交通手段(主な交通手段をお 選びください)	 自宅から勤務先まで、すべてマイカー マイカー以外(具体的な内容を記入してください) 記入欄(自宅から)
	(
	自宅から早島駅まで自転車、早島駅から岡山駅までJR、岡山駅から北
	区の職場まで徒歩
④特別な日(雨の 日、懇親会の日な ど)の交通手段	区の職場まで徒歩 日常の交通手段と何か変わることがありますか。あればご記入ください何の日に:

(4)通学

⇒通学をしていない方は(5)の「定期的なお出かけ」へお進みください

①通学先	学校名:場所:場所:		
	【記入例】名称: 倉敷高校 場所: 倉敷市		
②時間帯	【行き】 1. 午前(時台) 2. 午後(時台)		
	3. 決まっていない		
	【帰り】 1. 午前(時台) 2. 午後(時台)		
	3. 決まっていない		
③日常の交通手段	1. 自分で通学		
(主な交通手段をお	記入欄(自宅から)		
選びください)	()		
	【記入例】		
	自宅から早島駅まで自転車、早島駅から倉敷駅までJR、倉敷駅から高		
	校まで自転車		
	2. 家族などの送迎ありで通学		
	記入欄(自宅から)		
	()		
	()		
	【記入例】		
	自宅から早島駅まで親の車で送迎、早島駅から倉敷駅まで J R、倉敷駅		
	から高校までバスと徒歩		
④特別な日(雨の	日常の交通手段と何か変わることがありますか。あればご記入ください		
日、テスト期間な	何の日に:)		
ど)の交通手段	どう変わるか:)		
⑤通学でバスやJR	1. 今後も公共交通(JRやバス)は利用しない		
を利用するにあ			
たっての希望	3. 現在、利用していない方の希望 ()		

⇒定期的なお出かけをしていない方は「3. 早島町の公共交通のあり方」へお進みください

①お出かけの目的	ご記入ください ()
	【記入例】名称: 学習塾、習いごと、趣味サークルなど

②お出かけ先の	1. 早島町内	2. 岡山市 (北区 ・ 中区 ・ 東区 ・ 南区)	
所在地	3. 倉敷市(倉敷	<u> </u>	
	4. その他(市・町・村) ※市町村名をご記入ください	
③時間帯	【行き】 1. 午前(時台) 2. 午後(時台)		
		3. 決まっていない	
	【帰り】	1. 午前(
		3. 決まっていない	
④頻度	1. ほぼ毎日	2. 週に数回 3. 月に数回 4. 年に数回	
⑤日常の交通手段	1. 自宅から目的地まで、すべてマイカー		
(主な交通手段をお	2. マイカー以外(具体的な内容を記入してください)		
選びください)	記入欄 (自宅から		
	()		
	()		
	【記入例】		
	自宅から早島駅まで自転車、早島駅から岡山駅までJR、岡山駅から北		
	区の目的地まで徒歩		
⑥お出かけでバスや	1. 今後も公共交通(JRやバス)は利用しない		
JRを利用するに	2. 現在、利用し	2. 現在、利用している方の希望 ()	
あたっての希望	3. 現在、利用し	,ていない方の希望 ()	

3. 早島町の公共交通のあり方について

(1)コミュニティバス

早島町では、現在、定時定路線の町内を運行するコミュニティバス(東コース・西コース)を無料で運行しています。今後のあり方についてご意見をお聞かせください。

①コミュニティバスのあ	1. 現在と同じ内容で運行を続ける	
り方(ルートやバス停	2. 拡大して運行(内容:)	
など)	3. 縮小して運行(内容:)	
	4. コミュニティバスは廃止して、他の公共交通を充実させる	
	5. コミュニティバスは廃止し、他の施策も不要	
	6. わからない	
②コミュニティバスのあ	1. 無料のまま運行を続ける	

り方(料金)	2. 町内は無料、町外行きがあれば有料	
	3. 全て有料化	
	4. 公共交通は不要	
	5. わからない	
③コミュニティバス の利	1. ほぼ毎日	2. 週に3~4回
用頻度	3. 週に1~2回	4. 月に2~3回
	5. 月に1回	6. 2~3ヶ月に1回
	7. 半年に1回	8. 1年に1回以下
	9. 利用しない	

(2)タクシーチケット

早島町では、現在、タクシーチケットの配布を行っています。今後のあり方についてご意見をお聞かせください。

①タクシーチケット のあり方	 現在と同じ要件で配布 ※要件は(参考1)参照 対象を拡大・縮小して配布(内容:
②1回乗車につき利用で きる枚数	 現在と同じ要件で利用 ※要件は参考2参照 利用できる枚数を増やす 利用できる枚数を減らす わからない

(参考1) タクシーチケット制度について

- ■48枚/年間・75歳以上の非課税世帯の人
 - ・運転免許証を返納した65歳以上の人
 - ・妊婦さんで母子健康手帳を所持している人
 - ・非課税世帯で「身体障害者手帳1級・2級」「療育手帳A」 「精神障害者保健福祉手帳1級・2級」を所持している人
- ■24枚/年間・上記に該当しない70歳以上の方

(参考2) タクシーチケットの利用可能枚数:1回乗車につき2枚(1,000円分)まで

(3)予約型乗合バス(AIデマンド交通)

早島町では、令和6年11月から12月にかけてAIデマンド交通(町内移動)の実証実験を行いました。運行日数約60日、総利用者は約200人で、1日あたりの平均利用者数は約3人でした。(コミュニティバスの1日あたり利用者数:東コース約80人、西コース約100人)今後のあり方を考える上で、実証実験を踏まえて、ご意見をお聞かせください。

①AIデマンド交通の	1. 実証実験の乗降場所の数は適当であった(約 160 箇所)
乗降場所について	2. もっと乗降場所を増やした方が良い
	3. 乗降場所は少なくてよい
	4. わからない
②利用料金について	1. 実証実験の料金プランは適当であった ※参考3参照
	2. もっと安くしてほしい (適正料金:)
	3. もっと高くてもよい (適正料金:)
	4. わからない
③運行時間について	1. 実証実験の運行時間は適当であった
	2. 開始時間をもっと早くして欲しい(希望時間:)
	3. 終了時間をもっと遅くして欲しい(希望時間:)
	4. わからない
④町外移動について	1. 現在と同じ要件で町外へも行けるようすべき
	(目的地:)
	2. 町内移動だけでよい
	3. わからない

(参考3) A I デマンド交通

■時間:7:00~17:00

■料金:・ワンタイムプラン(大人400円/回、こども200円/回)

・7日乗り放題プラン(会員1,200円、家族500円)

・30 日乗り放題プラン(会員 5,000 円、家族 1,000 円)

4. 早島町の新たな取組について

町民の皆様にとって、より利用しやすい公共交通を提供するために、新たな取組も視野に最適な交通形態を検討していきます。利用者が増えるような取組としてこれから検討していく次の項目について、ご意見をお聞かせください。

(1)町外へのコミュニティバ ス直行便

1. 導入した方が良いと思う

(ア~オのどれかひとつにOをつけてください)

(例えば、中庄駅への直行便

など、町内はバス停で停まり、町外は終点までノンストップ運行)	ア) 中庄駅 イ) 川崎医大 ウ) 倉敷駅 エ) 倉敷中央病院 オ) その他 () 2. 導入しても、自分は使わないと思う(他の交通手段を使う) 3. 自分には関係ない(自分で移動する) 4. わからない
(2)予約型乗合バス (AIデマンド交通) (予約に応じて自宅付近へ迎えに行き、乗り合わせであらかじめ特定した目的地に向けて運行する交通サービス) ※令和6年度実証実験	 導入した方が良いと思う (ア〜エのどれかひとつに〇をつけてください) ア) 正確な時間に到着できるよう、地域を区分する イ)目的地を絞り、効率的な運行ルートで配車する ウ)日中のバスの利用が少ない時間帯だけ運行する 工)実証実験と同じ条件で運行する 2. 導入不要 3. わからない
(3)家族サポート (事前に予約しておけば、学 校から塾や習いごとまで 送ってくれるサービス)	 導入した方が良いと思う 導入しても、対象者はいるが、自分は使わないと思う 自分には関係ない(対象者がいない) わからない
(4)貨客混載 (バスなどで人と荷物を同時 に運ぶ取組。弁当や荷物の 配達サービスなど)	 導入した方が良いと思う 導入しても、自分は使わないと思う わからない
(5)定額乗り放題 (一定金額でデマンド交通な どの交通機関に乗り放題と なるサービス)	 導入した方が良いと思う 導入しても、自分は使わないと思う わからない
(6)自動運転バス (将来を見据えて自動運転を 導入していく)	 導入した方が良いと思う 導入しても、自分は使わないと思う(他の交通手段を使う) 自分には関係ない(自分で移動する) わからない

5. 公共交通のサービス水準と必要な経費について

公共交通に対する、今後のサービス水準と経費についてのお考えをお聞かせください。

・早島町が運営するコミュニティバス運行の総経費は、約2,900万円となっており、1年間

- の延べ利用者数は、約56,000人となっています。(令和6年実績)
- ・タクシーチケットの総経費は、約1,800万円となっており、申請者数は約1,800人です。 申請者数は年々増加傾向にあります。(令和6年度実績)

(1)町が運営する公共交通について、どのような目的を優先すべきだと考えますか。あなたの考えに最も近いものひとつに○をつけてください。

高齢者や障がい者、妊産婦の移動を便利にする
 高校生や大学生など学生の「通学」移動を便利にする
 「通勤」移動を便利にする
 「買い物」利用を便利にする
 病院への「通院」利用を便利にする
 どんな目的でも町外への移動(岡山市・倉敷市など)を便利にする
 公共交通は民間事業者に任せればよい

(2) 公共交通に必要な経費について、あなたの考えに最も近いものひとつに○をつけてください。

1. 町の支出を増やしてでも、公共交通をさらに充実させるべき

8. その他(

- 2. 町の支出は現状程度とし、適宜改善を加えながら公共交通のサービスを維持するべき
- 3. 町の支出を減らし、公共交通のサービス水準を縮小するべき
- 4. わからない

6	5. 公共交通についてご意見などございましたらご自由にお書きください			
Γ				

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございます。